

国際部門

国際部門では新銀行発足以降、「三井住友銀行(略称：SMBC)」ブランドのプレゼンスを高めるために、「日系企業の海外取引拡大・海外企業の対日進出支援(グローバルネットワークの活用)」「国際CMSの推進と競争力強化のためのサービスレベルの向上」「拠点配置の見直しによるアジア地域の業務推進力の強化」「アセットに頼らないフィージネスの強化」といった施策を中心に取り組んでいます。

【具体的成果】

- グローバル企業とのCMS取引拡大
～有力金融機関との提携による地場通貨決済サービスの提供、およびCMS機能の充実¹
- カストディーサービス～専門誌においてNo.1の評価獲得²
- アジア地域拠点・出資先の戦略の見直し
～現地法人の整理統合実施、台北支店新設の具体化
- 対日進出非日系企業に対するソリューション提供
(国際法人営業部)

【今後の施策】

- SMVA³重視のポートフォリオ再構築と高付加価値取引強化
- ネットワークを活用したグローバルリレーションシップの促進
- 決済関連サービス等、非アセット業務の更なる高度化

国際部門の使命はグローバル展開するお客さまのニーズに的確、かつスピーディーにお応えすることです。既存ネットワークを最大限に活用するとともに有力金融機関との戦略的な業務提携を進め、国内外双方向のグローバルニーズにリアルタイムにお応えできる営業体制を整えていきます。米州・欧州においては金融サービス提供と一層の高度化を図り、一方でリスク管理手法の高度化・精緻化を進めて当行ビジネスモデルの確立に貢献していきます。また付加価値の高い取引の比重を高め、ポートフォリオの積極的な入れ替えを進めることで高い水準でのSMVA達成を図っていきます。

1 邦銀初の中国語対応CMSの開発と販売開始。

2 出典「Global Custodian」誌

3 Sumitomo Mitsui Value Added

(当行の信用コスト・資本コスト・経費控除後損益ベースの経営管理指標)